

# 村上 翔雲展

## —現代の書道の姿—



現代の書道とはどのような姿をしているのでしょうか。

古典の学びを大切にしながらも、現代の書道の在り方、〈現代詩書〉を問い続けた村上翔雲。書家近藤摂南の教えのもと古典書道を学ぶうち、次第に現代の人に理解されるような題材を、現代の人が読める文字と書体で表現した書こそが現代書の在り方、〈現代詩書〉であるとの考えに至ります。翔雲の追求した〈現代詩書〉の世界を、約 70 点の作品とともに紹介します。

### ◆ 本展のみどころ

## 1. 現代の書を追求する

古典を重視する書道は、美術や文学と比べると遅れているのではないかとの危機感から、翔雲は現代の書道の在り方を模索します。

同年代の俳人、詩人と組み、その作品を題材に書を制作します。今の人の言葉を今の人が読めるように書いた書、これこそが現代の書の在り方、〈現代詩書〉であると考えました。

## 2. 「死に様」を見習う

芸術を追求した先人たちの生涯〈死に様〉を見習うべきとの考えるようになります。松尾芭蕉や種田山頭火といった先人たちの生涯を見つめ、彼らの作品のなかから現代的視点に耐えうるものを探し当て、題材としていきます。

# 3. 書を通してつながる

現代詩書を普及するため、昭和 46 年（1971）に創設された名筆研究会において、翔雲は後進の育成に尽力したほか、子どもならではの自由な詩とその書を作品とした展覧会を開催するなどして、現代における書の振興に努めました。

## ◆ 展覧会概要

- 1 名称 企画展 『村上翔雲展—現代の書道の姿—』
- 2 会期 2025 年（令和 7 年）1 月 4 日（土）  
～1 月 26 日（日）  
※月曜休館（但し 1 月 13 日は開館）
- 3 開館時間 9 時 30 分～17 時 30 分（入館は 17 時まで）
- 4 会場 明石市立文化博物館 ギャラリー（2 階）  
明石市上ノ丸 2 丁目 13 番 1 号 電話：078-918-5400  
【交通案内】 JR・山陽電鉄「明石」駅より北へ徒歩 5 分
- 5 主催者 明石市、明石市立文化博物館
- 6 協力 名筆研究会
- 7 観覧料 大人 200 円、大高生 150 円、中学生以下無料  
※20 名以上の団体は 2 割引。  
※65 歳以上の方は半額。身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ミライロ ID 手帳提示の方と介護者 1 名は半額。  
※シニアいきいきパスポート提示で無料。
- 8 主な展示資料  
書作品等 約 70 点  
書籍（詩集、展覧会図録等）  
作家遺品（手紙、自筆遺稿、筆、硯等）
- 9 関連事業 ※観覧券が必要です。  
① 展示解説【申込み不要】  
日時：令和 7 年 1 月 19 日（日）13:30～  
講師：六車 明峰（名筆研究会）  
場所：当館 2 階ギャラリー

② ギャラリートーク【申込み不要】

日時：令和7年1月18日（土）10:30～、13:30～

講師：当館学芸員

場所：当館2階ギャラリー

③ 銅板をつかって拓本をとろう、特殊な筆で描き初めをしよう

【申込み不要・随時受付】

日時：令和7年1月12日（日）13:00～15:00

講師：当館学芸員

場所：当館2階大会議室

【申込方法】

\*各イベントでは、手話通訳者の派遣が可能です。希望の方は各イベント開催の2週間前までに電話もしくは当館HPの問合せフォームよりご連絡ください。

■■お問合せ先■■

明石市立文化博物館

〒673-0846 兵庫県明石市上ノ丸2丁目13番1号

TEL:078-918-3051 FAX:078-918-5409 展示担当学芸員:西本

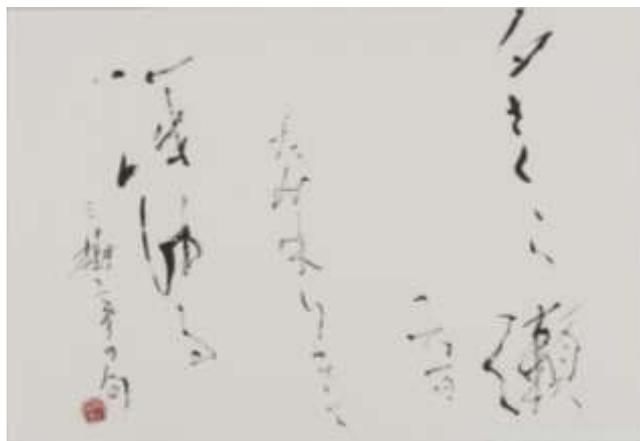
TEL:078-918-5400 FAX:078-918-5409 広報担当:中山

# ◆ 広報用画像

企画展「村上翔雲展—現代の書道の姿—」の画像データをプレス掲載用にご用意しております。  
使用を希望される際は本書面最終頁の別紙、申込用紙にご記入のうえ FAX またはメールで返送をお願いいたします。



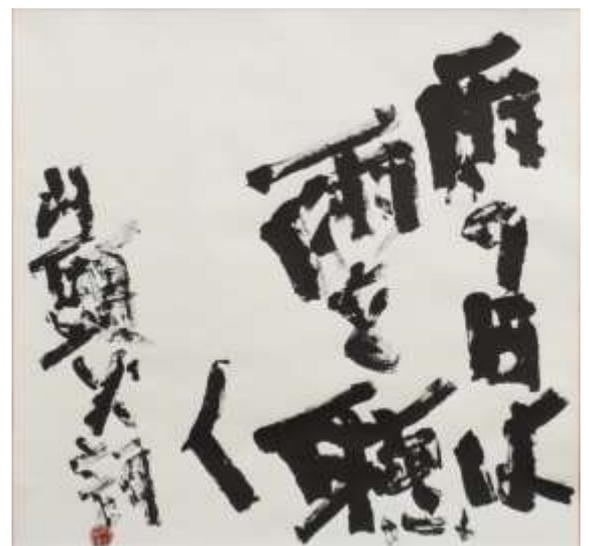
1. 村上翔雲書「序『原爆詩集』より(峠三吉)」



2. 村上翔雲書「夕さくら瀬音たかまりきて冴ゆる(伊丹三樹彦)」



3. 村上翔雲書「烈風の水仙にさす陽のひかり(石井峰夫)」



4. 村上翔雲書「雨の日は雨を聴く(種田山頭火)」

# 企画展「村上翔雲展」 —現代の書道の姿—

FAX 送付先 (078) 918-5409

ご希望の画像番号に○をつけてご返送をお願いいたします。本展をご掲載いただける場合、読者・視聴者プレゼント用招待券(最大 10 組 20 名様まで)もご用意しておりますので、ご連絡ください。

番号	必要キャプション及びクレジット
1	村上翔雲書「序『原爆詩集』より(峠三吉)」
2	村上翔雲書「夕さくら瀬音たかまりきて冴ゆる(伊丹三樹彦)」
3	村上翔雲書「烈風の水仙にさす陽のひかり(石井峰夫)」
4	村上翔雲書「雨の日は雨を聴く(種田山頭火)」

貴社名	
媒体名	(新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・その他)
ご担当者名	
ご住所	〒
電話番号	TEL FAX
メールアドレス	@
URL	
掲載・放送予定日	
写真到着希望日	
招待券希望枚数	組 名分希望

・データの使用は、本展の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。

使用後は速やかにデータの消去をお願いします。

・広報用画像にはクレジットを必ず記載してください。複数枚ある場合には、記事内の一カ所、作品全体にかかるように記載してください。

・原稿の確認にはお時間を頂戴しますので、ご了承ください。

・本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(DVD など)をお送りください。

・本展会場の取材、撮影をご希望の場合には、事前にご連絡ください。